

報道関係各位

2023年8月28日
株式会社インテージリアルワールド

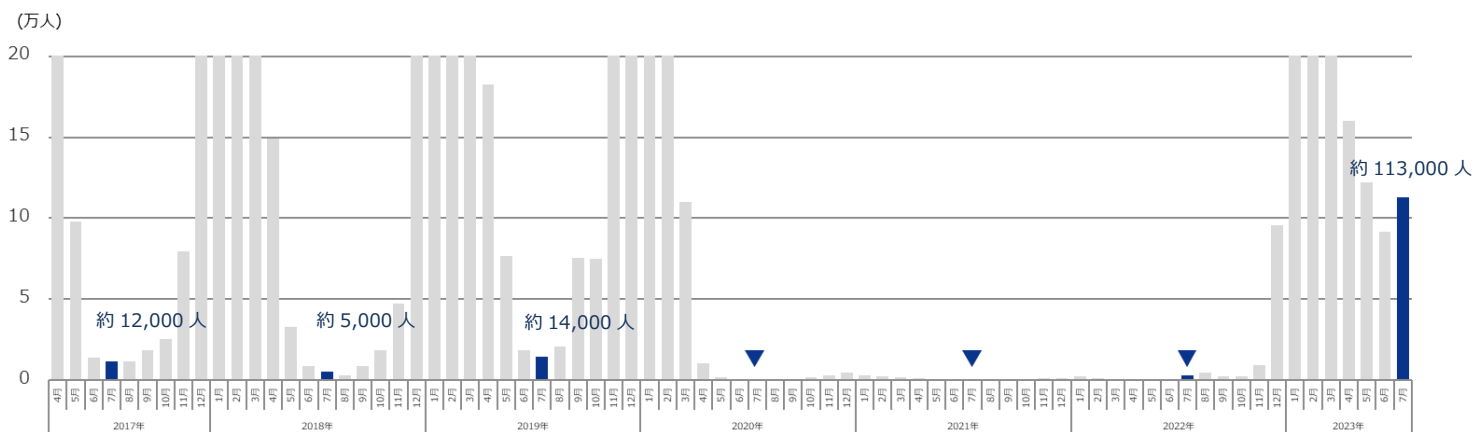
2023年夏のインフルエンザ患者数は高止まり コロナ前3年平均の約11倍

医療情報分析サービスを手がける株式会社インテージリアルワールド（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤 暢章）は、独自に運用する統合医療データベース Cross Fact の2023年7月データを基に、インフルエンザ治療薬の動向を調査・分析しました。

5月8日に5類感染症となった新型コロナウイルス感染症ですが、その後定点当たり報告数は増加し、8月14日の厚労省の発表※では定点当たり約16人と高止まりしているようです。インフルエンザも流行が収まらず6月時点で例年比6倍を超える患者が出ていましたが7月の状況はどうだったのでしょうか。今月も先月に続き季節外れの流行が見られているインフルエンザについて治療薬の処方状況を追っていきます。

2023年7月の経口インフルエンザ治療薬の推計患者数は約113,000人となりました。コロナ禍前3年(2017年～2019年)の7月の平均患者数は約1万人で今シーズンは約11倍の患者がいる状況です。例年7月、8月は1年で患者数が最も少ない月となりますが、2023年7月は前月よりも増加し高止まりしている状況です。秋から冬にかけて患者数が増加し初夏に落ち着くインフルエンザでしたが、今年は季節関係なく感染する患者が一定数いるようです。

■インフルエンザ治療薬 推計処方患者数推移（2017年4月以降）

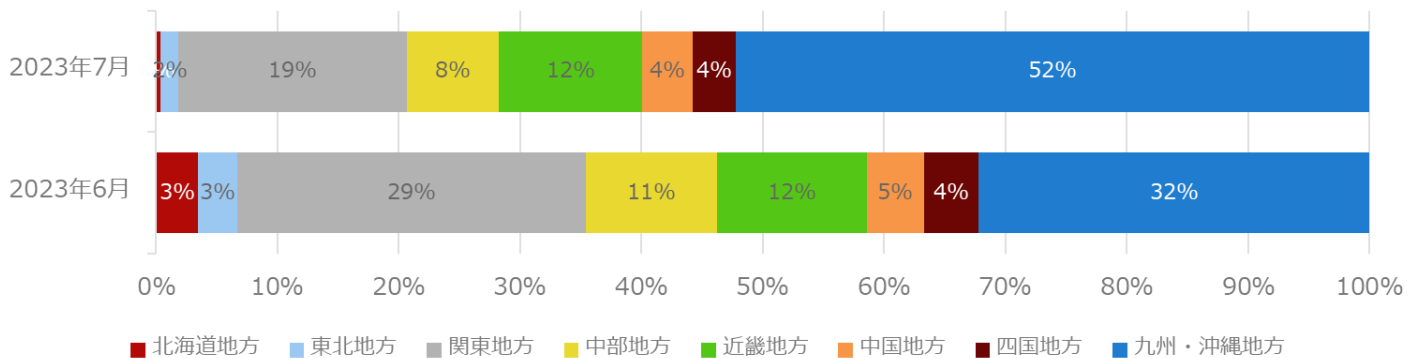


出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

院外調剤薬局で調剤可能なオセルタミビル、ザナミビル、ラニナミビル、バロキサビルを処方された患者を対象として分析

季節外れのインフルエンザですが全国的に流行しているのでしょうか。流行エリアについて前月からの変化を見てみます。2023年7月の推計処方患者エリア分布は、北海道0.4%、東北地方2%、関東地方19%、中部地方8%、近畿地方12%、中国地方4%、四国地方4%、九州・沖縄地方52%、2023年6月は、北海道3%、東北地方3%、関東地方29%、中部地方11%、近畿地方12%、中国地方5%、四国地方4%、九州・沖縄地方32%となりました。7月は患者の半数以上が九州・沖縄に集中している状況です。全国的に患者数が高止まりしている状況ですが、九州・沖縄地方は6月、7月と患者数が増え続けています。九州・沖縄地方で最も患者が多いのが鹿児島県であり、全国の約4分の1を占めていることから、この後どのような動きをするか気になるところです。

■インフルエンザ治療薬 推計処方患者エリア分布

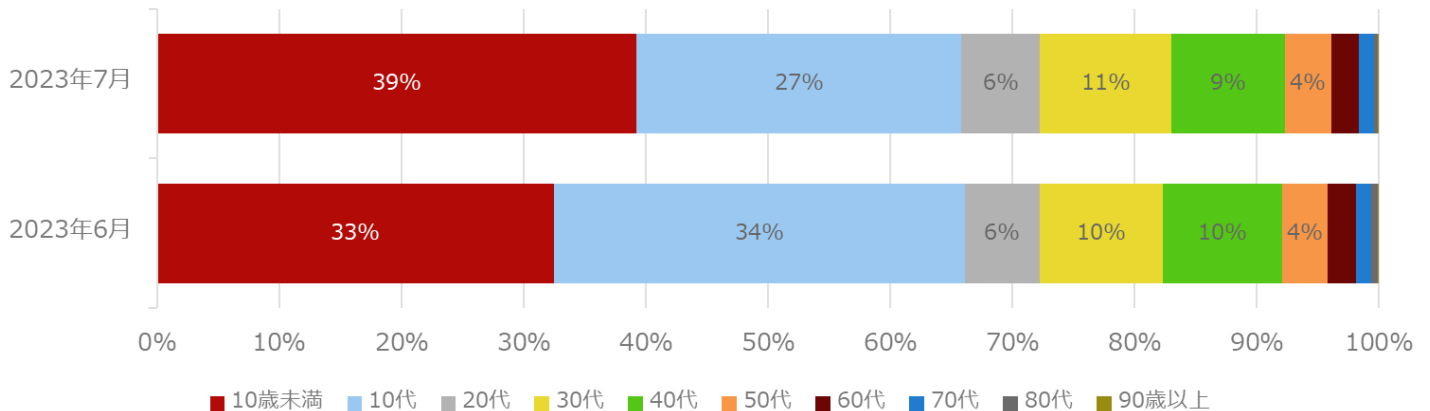


出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

院外調剤薬局で調剤可能なオセルタミビル、ザナミビル、ラニナミビル、パロキサビルを処方された患者を対象として分析

続いて、年代の違いも見てみます。2023年7月は10歳未満39%、10代27%となり、20歳未満が全体の7割弱を占めています。2023年はヘルパンギーナやRSウイルスなど様々な感染症が小児を中心に流行しており、本来であれば収束を迎えているはずのインフルエンザも小児中心に流行が続いているようです。

■インフルエンザ治療薬 推計処方患者年代分布



出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

院外調剤薬局で調剤可能なオセルタミビル、ザナミビル、ラニナミビル、パロキサビルを処方された患者を対象として分析

「季節性」インフルエンザというように、例年であれば7月、8月は患者数が最も減少する月であるインフルエンザですが、2023年は患者数が高止まりしコロナ前3年と比較しても10倍を超える患者が出ているようです。例年9月頃から患者数が増え始め11月～12月に急増するインフルエンザですが、患者数が高止まりした状態で流行入りした場合、どのような動きをするのでしょうか。

インテージリアルワールドでは今後もインフルエンザの動きを医療用医薬品の「処方」で捉え、発信して参ります。

※厚生労働省「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の発生状況等について」

<https://www.mhlw.go.jp/content/001133321.pdf> （2023.08.14 参照）

本件に関するお問い合わせ先

株式会社インテージリアルワールド ソリューション企画部 鹿島田

Eメール: pr-irw@intage.com Tel:03-5294-5990

株式会社インテージリアルワールド 会社概要

会社名 : 株式会社インテージリアルワールド

所在地 : 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6 御茶ノ水ソラシティ 13 階

代表者 : 代表取締役社長 佐藤 暢章

設立日 : 2005 年 7 月 14 日

資本金 : 1 億 8,825 万円（株式会社インテージヘルスケア 100%出資）

事業内容 :

株式会社インテージリアルワールドは、国内最大級の医療リアルワールドデータベースを運用するリーディングカンパニーです。設立以来、「医療消費者」視点を重視し培ってきた医療リアルワールドデータの知識や分析・加工技術を基に、マーケティングデータや研究用データを製薬企業や研究機関へ提供しています。2020 年 7 月、インテージグループ内ヘルスケアセグメント事業会社から医療リアルワールドデータを当社に集約。それらを活用して新たなソリューションを開発し、よりタイムリーに多様な職種の方々に直接お届けしていくことで、医療リアルワールド業界のファストブランドを目指します。

URL : <https://www.intage-realworld.co.jp/>